【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第４区分
【発行日】令和4年7月15日(2022.7.15)

【国際公開番号】WO2021/161596
【出願番号】特願2022-500228(P2022-500228)
【国際特許分類】
Ｈ０２Ｋ　9/19(2006.01)
Ｈ０２Ｋ　7/10(2006.01)
Ｈ０２Ｋ　7/116(2006.01)
Ｆ１６Ｈ 57/04(2010.01)
【ＦＩ】
Ｈ０２Ｋ　9/19　　Ｂ
Ｈ０２Ｋ　9/19　　Ａ
Ｈ０２Ｋ　7/10　　Ｄ
Ｈ０２Ｋ　7/116
Ｆ１６Ｈ 57/04　　Ｇ
Ｆ１６Ｈ 57/04　　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】令和3年4月30日(2021.4.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
回転電機と、
前記回転電機へ液体を供給する液体供給部材と、
前記液体供給部材を介して前記回転電機と軸方向に対向する対向部材と、
を備え、
前記液体供給部材には、ポンプから吐出された液体が前記対向部材を介して供給される、
装置。
【請求項２】
請求項１に記載の装置であって、
前記対向部材に接続される中間部材をさらに備え、
前記液体供給部材は、前記中間部材に接続される、
装置。
【請求項３】
請求項２に記載の装置であって、
前記対向部材と前記中間部材との間をシールするシールリングをさらに備え、
前記中間部材は、
前記対向部材の表面と当接する規制部と、
前記規制部と隣接し前記シールリングを保持するシールリング溝と、
前記シールリング溝と隣接する先端部と、
を有し、
前記対向部材は、前記シールリングを収容する収容孔を有し、
前記先端部は、前記収容孔に収容されている、
装置。

【請求項４】
請求項３に配載の装置であって、
前記収容孔の内壁における前記シールリングと当接するシール面は傾斜面である、
装置。
【請求項５】
請求項１から４のいずれか１つに記載の装置であって、
前記液体供給部材は弧状のパイプであって、
前記パイプの内周側から前記パイプの切欠き部を経由して前記パイプの外周側へ延びるチェーンをさらに備える、
装置。
【請求項６】
請求項５に記載の装置であって、
前記パイプと前記チェーンとの間に前記チェーンを囲うように設けられた隔壁部をさらに備える、
装置。